

令和3年度 磐崎中学校グランドデザイン

学校教育目標

重点目標

心豊かで、たくましく 創造性に富む生徒

自分にできることを見つけ、今日の努力を明日の夢につなげることができる生徒の育成

めざす学校像

- ◇生徒・保護者・地域との信頼関係の構築
- ◇小中連携で9年間を見通した系統的育成
- ◇組織として機能する学校づくり

- ◇個を大切にし、夢の実現に向けた支援の充実
- ◇良さの伸長・課題の解決への積極的な取組
- ◇教育の喜びを実感できる学校づくり

目指す教師像

- 自ら資質向上に努める教師
- 子どもたちを第一に捉えられる教師
- バランス感覚のある教師
- 同僚性を発揮し団結できる教師
- 使命感と自覚を持ち、信頼される教師

【知】進んで学習に取り組む生徒

【徳】奉仕と協力ができる生徒

【体】体力と気力のある生徒

目指す生徒像

磐崎中4つの柱

○心育む「朝の読書」 ○2分前着席 ○いつでもどこでも勝負できる服装 ○無言清掃

経営の方針

自立 ⇒ 社会に貢献できる人材の育成

経営の重点1 学び合うよさと成長を実感する授業づくり

- 授業改善(授業スタンダードを通して)
 - ・つけたい力や課題を明確にした授業の実践
 - ・生徒の思考を大切にした授業の実践
 - ・学びを実感する授業の実践
- 学習指導
 - ・授業規律の徹底
 - ・学習環境の充実
 - ・テストに向けた学習の充実

- 道徳
 - ・自他のよさを認め、自ら判断し、よりよく生きようとする生徒の育成
 - ・評価法の研究、研修
- 総合的な学習の時間
 - ・体験学習の充実

【めざす生徒の姿と数値目標】

「授業の内容がわかる」 80%以上
「進んで発表する」 70%以上

「教師の話や友達の意見を一生懸命聞く」 90%以上
「週5回以上家庭学習をする」 70%以上

経営の重点2 安全・安心な学校づくりと社会生活に必要な基礎づくり

- 集団生活のルール、マナーの定着
 - ・磐崎中学校4つの柱の指導、意識付け
 - ・人と人が支え合う温かな人間関係づくり
 - ・人の気持ちを考えた言動の指導

経営の重点3 自信と実践力をはぐくむ集団行動づくり

- 自主的実践力を高める生徒会活動
- 体育的・文化的行事の充実
- 集団の自浄力や所属感を高める学級指導
- 生き方を主体的にとらえ考える進路指導
- 部活動の充実
- リーダーの育成

【めざす生徒の姿と数値目標】

「心を込めたあいさつをする」 90%以上
「学校生活が楽しいと感じる」 90%以上
「思いやりのある言葉遣いをする」 90%以上

【めざす生徒の姿と数値目標】

「進んで仲間と協力できる」 90%以上

1 安全・安心な学校づくり

- 防災教育の充実
 - ・年2回の避難訓練
 - ・放射線教育
- いじめ根絶の取組
 - ・教育相談、困りごとアンケートの実施

- 安全指導の充実
 - ・登校指導
 - ・施設設備点検
 - ・家庭と連携した自転車点検
 - ・警察署と連携した交通安全教室

- 健康指導の充実
 - ・健康面での家庭との情報共有
 - ・薬物乱用防止教室
 - ・緊急時救急体制の周知

2 家庭(保護者)・地域との連携

- 家庭(保護者)との連携
 - ・授業参観、学年学級懇談
 - ・部活動保護者会、三者教育相談等
 - ・学年、学級 darüber der の発行
 - ・SNSの安全な使い方研修

- 開かれた学校づくり
 - ・学校公開日の実施
 - ・学校だよりの発行
 - ・学校評議員会議の実施
 - ・PTA活動の推進
 - ・学校ホームページの充実
 - ・学校評議アンケートの実施

- 地域との連携
 - ・公民館、青少年育成会議との連携
 - ・市内各事業者との職場体験学習の連携

3 職員体制

- 信頼の構築に向けて
- 自己研鑽に向けて
- 学校業務の適性化

- ・生徒理解、人権感覚に基づいた指導
- ・授業力、指導力向上に向けた取り組み
- ・小中連携による研修、情報共有

- ・不祥事根絶に向けた研修(服務倫理委員会)
- ・学校評議の真摯な受容
- ・他教科授業の積極的参観

- ・組織対応の確立
- ・若手を育てる体制づくり
- ・生徒と向き合う時間の確保